

第579号



喬木村公民館：長野県下伊那郡喬木村6664



発行日 2017年6月16日
 発行責任者 喬木村公民館 長 徹
 市 瀬 徹
 編集責任者 公民館編集部 長 志
 仲 田 久 志
 印刷 龍共印刷株式会社

「おんな城主直虎」

公民館楽遊塾 第一回講座



本年度最初の楽遊塾講座となる「おんな城主直虎」講演会が、五月二十八日開催されました。田畑のお忙しい中、多くの方の御参加をいただき、村外の方もみえ、内容への関心の高さを感しました。直虎の許嫁亀之丞が遠州(静岡県)井伊谷(浜松市)から逃れて過していた、市田郷、現在の高森町の歴史民俗資料館長の松上清志さんにお話をしていたいただきました。井伊氏と、市田郷松岡氏のつながり、また、大河ドラマをより楽しもうという事もあり、ドラマのオープニングに出てくる花の意味、花に込められたメッセージ、等を解説

していただきました。また、庶民の目線から見た戦国の世、女性目線から戦国時代を描くのもとても珍しく、興味深かったのは、女性の着物の着方です。着物を腰に巻いて縛る等、現代に通じるものがあります。青年期に入った亀之丞は、地元(浜松市)の女性との間に子どもを儲けたとの話も伝えられています。市田郷高森町として交流が

虎松、のちの井伊直政に、命を助けられ、預けられることになり。松岡氏と井伊氏の縁は、現在も

れからも楽しんで観る事が出来ます。楽しいお話をしてくださった松上先生に感謝申し上げます。熱心に聞き入ってくださった来場者の方々に感謝致します。ありがとうございました。(教養部)

松上清志さんにお話をしていたいただきました。井伊氏と、市田郷松岡氏のつながり、また、大河ドラマをより楽しもうという事もあり、ドラマのオープニングに出てくる花の意味、花に込められたメッセージ、等を解説

松上清志さんにお話をしていたいただきました。井伊氏と、市田郷松岡氏のつながり、また、大河ドラマをより楽しもうという事もあり、ドラマのオープニングに出てくる花の意味、花に込められたメッセージ、等を解説



大勢の方にご参加いただき、熱心に聴講いただきました

福祉センター 無料開放日のお知らせ

*福祉センター冷えてます!

が予想されており、合わせて温暖化による気温の上昇から自宅内での熱中症も問題となっていることから、平成二十七年に福祉センターへ整備しました太陽光パネルのクリーンな電気を活用してエアコンを稼働することで、快適な環境で自由な時間をお過ごしください。

●利用内容
自由に利用することが出来ます(趣味の活動、囲碁や将棋など娯楽)
●その他
ホール備付のイスやテーブルをご利用いただけます。他の利用者の方に迷惑がからぬよう使用下さい。持込による飲食も可能。後片付けとゴミは持帰り。

公民館では、福祉センターの中の空き時間を利用して施設有効活用を目的に、夏の昼間(午後)の時間帯に多目的ホールを無料開放します。
市民の方ならどなたでも申し込み不要でご利用いただけます。お一人様のご利用からお友達同士・サークルなど、個人・団体の縛りはありませんので、自由にご利用ください。今年、例年ない酷暑

●無料開放予定

月 日	時間	場所
7月5日(水)	12:30 ~ 17:00	福祉センター 多目的ホール
7月12日(水)		
7月19日(水)		

※7月26日(水)はご利用できません。

「おんな城主直虎」

公民館楽遊塾 第一回講座

「おんな城主直虎」

公民館楽遊塾 第一回講座

「おんな城主直虎」

公民館楽遊塾 第一回講座

「おんな城主直虎」

公民館楽遊塾 第一回講座

「おんな城主直虎」

公民館楽遊塾 第一回講座

「おんな城主直虎」

公民館楽遊塾 第一回講座

「おんな城主直虎」

公民館楽遊塾 第一回講座

「おんな城主直虎」

公民館楽遊塾 第一回講座

「おんな城主直虎」

「おんな城主直虎」

「おんな城主直虎」

「おんな城主直虎」

「おんな城主直虎」

「おんな城主直虎」

「おんな城主直虎」

「おんな城主直虎」

「おんな城主直虎」

「おんな城主直虎」

「おんな城主直虎」

「おんな城主直虎」

「おんな城主直虎」

「おんな城主直虎」

「おんな城主直虎」

「おんな城主直虎」

「おんな城主直虎」

「おんな城主直虎」

「おんな城主直虎」

「おんな城主直虎」

「おんな城主直虎」

「おんな城主直虎」

「おんな城主直虎」



「おんな城主直虎」

「おんな城主直虎」

「おんな城主直虎」

「おんな城主直虎」

あの時

四月末、我が家の食洗機が故障した。食器と洗剤を入れてスイッチを押せば機械が勝手に洗ってくれる。大変便利だ。ゴールデンウィーク、息子と娘の家族が集合し、久しぶりに賑やかになった。こんな時こそ食洗機が威力を発揮するのだが、今年はずべて手洗いになった。食事の度に大量の洗い物が出る。妻と嫁娘の三人で食器を洗い、拭いて食器棚に片付けていた。和気藹々と話ながら、時に笑い声が聞こえてくる。そんな様子を見ていてふと思つた。「便利になることで失うものがあるのではないか」ということだ。

一日三度、食器洗いをする妻の労力は、食洗機を入れたことで大きく軽減された。しかし、今回のように家族で協力して食器を洗う場と時間を奪い、妻と嫁、娘の交流の場を失っていたことに気づかずにいたのだ。

今、IT機器の進歩と様々なところへの導入によって、本当に便利になった。都合がよくなる。こんなことが出来るようになる。といったメリットには目が向くが、便利になることで失うものがあることに目を向ける必要がある。私は思う。直接的な体験の不足は子どもたちの成長に大きな影響がある。人と人とのつながり、絆の深まりにも影響があるだろう。

以前勤めていた山間へき地の小学校で学校の統合に立ち会った。統合で多くの子どもが通学がスクールバスになった。歩くことが減った子どもたちへの影響は明らかであった。昇降口横付けのバスに乗って登下校するようになったので、雪でも防寒着を着てこない子どもが現れたのだ。どんなに便利になっても、失ってはいけないものを見極めなければならぬ。

「過ぎたるは猶及ばざるが如し」と心したい。(館長)

狼煙の縁で甲斐市とつながる

喬木狼煙上げ実行委員会副会長 牧内良樹

四月八日(土)、甲斐市で開催された「信玄公祭」と狼煙上げに、喬木狼煙上げ実行委員会から牧内秀夫さん、川口範子さん、顧問の市瀬辰春民俗資料館長と私、南信州武田信玄狼煙会の原董相談役の五人で伺い、甲斐市の方々と交流してきました。

この交流が実現したのは、今は甲斐市に住まわれている喬木村出身の松上千弘さん(写真後列中央)のご尽力のおかげです。甲斐市の保坂市長や韮崎市の文化財関係の方々と喬木狼煙上げ実行委員会との間に入り、狼煙の縁をつないでくださいました。平成二十七年には甲斐市の保坂市長ほか関係の方が初めて喬木を訪れてくださり、加々須の茶臼山で狼煙上げに参加してくださいました。



保坂甲斐市長と狼煙会場にて記念撮影

をいただき、念願であった甲斐市の狼煙上げにおじゃますることができました。南信州武田信玄狼煙会は今年で十回目の狼煙上げを九月に行います。将来、武田信玄の居城があった甲府まで狼煙のリレーをつなぐことを願っていますが、甲斐市の狼煙上げに参加できたことで、また一歩願いに近づけたのではないかと思います。

今年も九月二日(土)に富田の城山と加々須の茶臼山で狼煙を上げます。喬木は南信州武田信玄狼煙会より先に狼煙を上げ始めたので、今年で十二回目を迎えます。年々参加者は増えてきています。子どもたちも参加してくれるようになり、盛り上がりを見せてきています。最後に、喬木狼煙上げ実行委員会も高齢化が進んできました。是非、若い方にも実行委員会に加わっていただけたらうれしく思います。

平成二十九年度 分館対抗ペタンク大会

五月十四日(日)に喬木第一小学校グラウンドを会場に分館対抗ペタンク大会が行われました。

今年も、過去最多の十一分館四十四チームが参加し、九つのブロックに分かれて熱戦が繰り広げられました。天候にも恵まれ初めての方も含めて老若男女が混合のチームで試合を楽しむことができました。結果は次のとおりです。



44チームによる熱い戦いが繰り広げられました

分館対抗ペタンク大会結果表

	優勝	準優勝
Aブロック	伊久間 B	南 D
Bブロック	梶原 A	田上川 E
Cブロック	伊久間 A	町 B
Dブロック	町 D	氏乗 A
Eブロック	上平 B	郭 A
Fブロック	梶原 B	田上川 D
Gブロック	北 B	両平 B
Hブロック	南 B	伊久間 C
Iブロック	氏乗 B	田上川 C

参加 11分館 44チーム

たかぎ俳句クラブ 泉月句会

薙刀の女教師ありき白木蓮
戦ありセーラー服は祖父のセル
日没の土手の温もり露の臺
祭獅子幌波立ちて風に舞ふ
揉み合いてやさしさつくす芽吹き山
待ちかねて揃ひし夕餉初鯉
鶯の銜山路にペダル踏む
初燕南海を超ゆ翼かな
風薫る母の形見の辻ヶ花
百歳を子等見守りて樟若葉

西元くにこ
市橋 ヨリ
田中 君子
村山たか子
松葉 孝子

夜桜や若き昔も夢の中
白木蓮の一夜の雨に老きざす
花菖蒲兜に添へし奥座敷
中国へ植ゑし桜の花便り
初燕空を十字に暮れなずむ
菜種梅雨空家に残る錆ポスト
新学期速き日となる子をしのぶ
藤茶屋の花美しき日々となり
麗らけし憲法記念日空晴るる
生きのびて語ればさくら満開す
闖入の鮠の子池を走せ旋る
赴任にやや馴る新茶摘みの候

秦 恭子
原 美恵
砂場 文子
松尾萬里子
吉川てる子
本山 栄信

夜間ソフトボール リーグ戦開幕



昨年度優勝 上平龍王 優勝旗返還

今年もソフトボールのシーズンが到来しました。夜間ソフトボール連盟(古島正文会長)は五月十一日に開会式を行いリーグ戦の熱い戦いがスタートしました。今年も十六チームが参加し、総当たりのリーグ戦を秋まで行い、優勝を争います。昨年、優勝の上平龍王の二連覇成るのか、また、新たなチームが台頭するのか。ケガには十分注意していただきながら、熱い戦いを繰り上げ、盛り上げていただきたいと思います。

お知らせ 広島平和のバス運行事業 参加者募集中!

村では、今年度も『広島平和のバス運行事業』を8月5日(土)~6日(日)に実施します。平和推進事業の一環として広島に赴き、広島平和記念式典への参加、原爆に関する施設の見学等を通じて、戦争の悲惨さや被爆の恐ろしさについて理解を深めてきたいと思っております。

参加を希望される方は、今月の組合回覧チラシをご覧ください。喬木村教育委員会までお申し込みください。

折り鶴を募集しています!!

『広島平和のバス運行事業』では広島まで持って行く折り鶴を募集しています。大変恐れ入りますが、5cm×5cm程度のサイズで作成をお願いします。平和への想いを折り鶴に託しましょう。できた折り鶴は、お手数ですが教育委員会までお持ちください。



編集後記

夕方、陽が沈む時間に丁度見られたら嬉しい景色がこの時期にある。水が張られ、田植えの済んだ田んぼに赤味のかかった夕陽がキラキラと反射する景色。

もちろん、山や空が夕焼けの日の日没の時間、角度、天気、そして何より夕陽の具合によってもその景色は変わる。

信州も梅雨に入った。稲が大きくなる前にもう何回か見られると良いのだが。